

令和8年度 鎌倉市国民健康保険事業特別会計 予算案概要

健康福祉部保険年金課

歳入	千円	
国民健康保険料	4,134,770	24.91%
国庫支出金	114	0.05%
県支出金	10,794,258	65.04%
繰入金	1,644,855	9.91%
その他	22,103	0.13%
合 計	16,596,100	

(その他内訳)

繰越金	2,000
諸収入	15,021
財産収入	5,080
一部負担金	2

歳出	千円	
総務費	384,235	2.32%
保険給付費	10,624,252	64.99%
国民健康保険事業費納付金	5,374,350	32.38%
保健事業費	165,421	1.00%
基金積立金	5,080	0.03%
その他	42,762	0.26%
合 計	16,596,100	

(その他内訳)

諸支出金	32,762
予備費	10,000

(参考) 被保険者数の推移 (予算策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比
30,400	30,000	29,100	-3.0%

被保険者は年々減少している。団塊の世代の75歳到達による後期高齢者医療制度への移行に伴う減少や、被用者保険の適用拡大による減少を見込んでいる。

(参考) 一人当たり保険料の推移 (予算策定時)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比
¥146,692	¥142,698	¥158,912	11.4%

子ども・子育て支援金の開始、診療報酬改定率の大幅な上昇、出産育児一時金の一般会計からの繰入の停止などの影響により保険料は前年比+11%上昇する見込み。

(参考) 一人当たり保険料のうち子ども・子育て支援金 (月額) (予算策定時)

令和8年度
¥418

